

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科		
科目名称 [英語名称]	蔬菜園芸各論 [Advanced Vegetable Science]			実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	
科目コード	710052	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	陳 蘭庄			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP2(1)		
授業概要	<p>蔬菜園芸総論を履修することを通して、蔬菜(野菜)そのものの本質と蔬菜園芸学そのものの真髓について、全般的に理解したことを基に、本講義では、個々の野菜(類)を分類して、様々な視点から解説します。例えば、遺伝資源の視点から、起源、来歴、変遷、帰化などのファミリーズドリーについて、栽培学的な視点から、作型、生理生態、環境要因などについて、食生活の視点から、収穫物の取り扱い、食用器官などについて、育種学的な視点から、品種改良、大量増殖・繁殖などについて、それぞれの野菜類から代表的野菜を1ないし2種類取り上げて、詳細に解説します。実際の栽培・生産上の問題点と対策などについても学びます。【知識・理解を応用し活用する能力】、【汎用的技能を応用し活用する能力】</p> <p>担当教員について 中国河北省農林科学院経済作物研究所にて、河北省蔬菜遺伝資源の探索、収集、調査、評価および「河北省蔬菜品種誌」の編集に携わりました。科学技術特別研究員として農林水産省農業生物資源研究所と九州農業試験場にてアフリカから収集してきたイネ科牧草を用いてアポミクス性特異的遺伝子のクローニングとその構造解析を行いました。現場で培ってきた遺伝資源植物の扱い方や、苦労話、利用価値、重要性などについて、リアリティをもって学生に伝えたいと考えています。</p>						
関連する科目	植物資源科学、園芸生産環境実験実習Ⅰ・Ⅱ、蔬菜園芸学総論など						
授業の進め方と方法	授業は、基本的にはテキストに沿って行いますが、随時ホットなトピックス、追加資料、新技術などを、プリントまたはパワーポイントを用いて解説します。1回目に1～15回目までの講義の流れを説明して、各回ごとにパワーポイントを用いて進めますが、必要に応じて板書と資料配付で進めます。						
授業計画	<p>第1回 果菜類、葉菜類、豆類の分類と特徴 第2回 キュウリの来歴、品種の変遷、作型と生理生態 第3回 トマトの来歴、品種の変遷、作型と生理生態 第4回 イチゴの来歴、品種の変遷、作型と生理生態 第5回 メロンの来歴、品種の変遷、作型と生理生態 第6回 スイカとカボチャの来歴、品種の変遷、作型と生理生態 第7回 ナス類の来歴、品種の変遷、作型と生理生態 第8回 豆類の来歴、品種の変遷、作型と生理生態 第9回 レタス・サラダナ・セルリー・ハナヤサイ・ブロッコリーの来歴、品種の変遷、作型と生理生態 第10回 キャベツ・ハクサイ・ホウレンソウ・ツケナ類の来歴、品種の変遷、作型と生理生態 第11回 ネギ・ニンニク・ニラ・ワケギ・他ネギ類の来歴、品種の変遷、作型と生理生態 第12回 タマネギ・アスパラガスの来歴、品種の変遷、作型と生理生態 第13回 ダイコン・ニンジン・カブ・ゴボウの来歴、品種の変遷、作型と生理生態 第14回 イモ類・レンコンの来歴、品種の変遷、作型と生理生態 第15回 香辛菜類と菌類の来歴、品種の変遷、作型と生理生態</p>						
授業の到達目標	野菜は食生活において毎日食卓に欠くことのできない最も重要な食材の1つである。農業生産においても、米と並ぶ重要な品目であり、特に野菜の生産額は農業分野の品目別の中で重要な位置にある。そこで、本講義では、野菜を学問として取り上げ、実際の栽培・生産上において、それぞれの野菜類に纏わる品種の来歴、作型、生理生態、収穫物の取り扱い、食用器官、品種改良などについてより詳細に学ぶことを目標としている。						
授業時間外の学修	基本的に数回小テストを行うため、授業の事前予習と事後の復習が必要となる。毎回配った資料等を中心に学習すること。それでも足りない部分があれば、図書館やメディアなどを利用して勉強することを進める。事前事後にあわせて1時間くらいあれば、十分であるとする。						
課題に対する フィードバック	小テスト、最終試験は評価後、返却及び解説をする。		評価方法		小テストを(4～5回)定期的に行います。小テストの内容は前回授業で習ったものとします。 評価方法:小テストの平均点数は30%、本試験の点数は70%とします。あわせて100点とします。		
テキスト	新編 野菜園芸ハンドブック 西貞夫 監修 株式会社 養賢堂(テキストの購入は必要ではない。) 随時、事前に関係資料のプリントを配布する。						
参考書	やさしい園芸セミナー図解野菜 佐藤文夫 著 農業図書 野菜のはなしⅠ、Ⅱ 西貞夫 著 技報堂 日本の野菜 青葉高著 八坂書房 世界の野菜 高橋和彦 著 養賢堂 野菜の起源と分化 藤枝国光 著 九州大学出版会 野菜の生態と作型 山川邦夫 著 農文協						
備考							